

株式配当を社会へ、やりがいを社員へ。収益を社会へ還元し、教育と生活困窮の現場を支援

設立5周年を迎えた「辻・山中財団」 2025年度：寄付実績のご報告

一般財団法人 辻・山中財団(所在地:京都府長岡京市、代表理事:山中利一、以下 当財団)が、その保有企業である株式会社G-Place(所在地:京都府長岡京市、代表取締役社長:綾部英寿)の株式配当を財源とし、2025年度に行った寄付の実績をご報告いたします。

また、当財団は2025年度に、設立5周年を迎えました。これを機に改めて、当財団を設立した目的についてもお知らせいたします。

一般財団法人 辻・山中財団 公式HP:<https://www.tsuji-yamanaka-zaidan.jp>



一般財団法人 **辻・山中財団**
Yamanaka Tsuji Foundation Inc.

↑お金の流れを変える新しい仕組みであることを表現した財団ロゴ

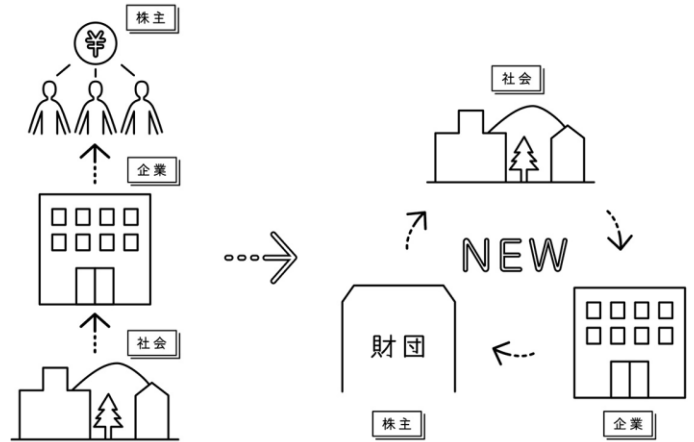
2025年度：寄付実績

企業・団体名	寄付金の使途
特定非営利活動法人 日本子どもと伝承遊び学会	「しぜん・こども・あそび」をテーマとしたシンポジウムへの協賛。子どもの伝承遊びの継承と、豊かな心を育てる活動への支援に使われます。
松竹株式会社(南座)	京都市内の小・中学生を無料招待する「歌舞伎鑑賞教室」への協賛。伝統文化継承と、子どもの豊かな人間性の育成を目的とした教育事業への支援に使われます。
一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム	高校生への地域留学制度の運営活動と、教育の質の向上につながる活動に使われます。
世界芸術者平和協会	中東和平活動への賛助。パレスチナ・イスラエル両民族が共に学ぶ学校への支援活動に使われます。

「辻・山中財団」が行う寄付の目的とその仕組み

当財団は、事業会社(G-Place)の株式を100%保有しており、この配当を財源として、社会課題の解決に繋がる活動に対し寄付を行っています。財団の目的は「企業の収益を社会へ還元すること」で、保有する事業会社が得た収益の一部(株式配当)を、社会に還元するための仕組みとして設立しました。

企業オーナーが社会的責任を認識し、お金の使い方を真摯に考え、良いお金の循環を生み出すことができれば、社会をより良いかたちで運営していけるのではないかと考えています。



やりがいを“企業の義務”へ。株主の影響力で「働く人の尊厳」を守る

「良いお金の循環を生み出す」という目的に加え、オーナー(株主)の持つ影響力を活かし、「働く人の尊厳を守る」という社会的責任を果たすことを考え、定款※へ記しています。

※以下は、辻・山中財団の定款より一部抜粋した設立趣意等

- 保有される事業会社は、社会にとって有益な事業を創造し、かつ、そこで働くすべての人が個々人の可能性を見出され、その結果、経済的やりがいと精神的やりがいを手に入れることができる組織であらねばならない。
- その事業会社の運営は、排他的でなく、多様性が認められ、個々の人格や尊厳が守られる方法でなされなければならない。

「基準に合うか」ではなく「必要か」で決める。形骸化を打破し、本質的な社会貢献を目指す

当財団は、寄付の対象を選定する際に、マニュアルや細かな基準は設けていません。活動を継続させるには、ルールや仕組みはきっちり作っておいた方が良くもある一方で、形骸化する危険性に注意せねばなりません。形骸化すると「基準に合っているかどうか」が重要になってしまい、「本当に必要かどうか」という本質がおざなりになるというデメリットが生じてしまいます。

定款には、いくつかの分野を寄付先の候補として記載していますが、これまでの活動結果として、現在は「教育」と、さまざまな理由で「目の前の生活に困っている人」の二つの分野に対し特に注力して、国内外を問わず寄付を行っています。「教育」は、未来を作っていく人たちに関わることです。子どもたちは、何にでもなれる可能性を秘めています。だからこそ、彼らが成長するための土壌を、大人が作らなければならないと考えます。

「富の集中」から「未来への循環」へ。行き過ぎた資本主義を是正する新しい経営の形

現代の資本主義社会では、一部に富が集中し格差が拡大し続けており、その行き過ぎた資本主義の構造から、貧困・飢餓・人権侵害・気候変動の進行および生態系の劣化など、多くの問題が生じています。これらの問題を解決するためには、現状を直視し、社会全体でより良い未来を創っていくことが必要であり、そのために自身の得た収益を活用していくことが、企業オーナーの社会的責任であると考えています。当財団は、その責任を果たす新たな企業経営の形を示し、今後も意味のある収益の還元方法を模索し、実行し続けます。

《株式会社G-Placeについて：企業の歩みと事業領域》

1968年に「日本グリーンパックス」として事業をスタート。2019年5月、創業50周年を機に現社名に変更しました。「アイデアで未来をつくる、創造総合商社」を掲げ、さまざまな分野で独自性のある商品やサービスを提供しています。創業から一貫して、全国自治体のごみ減量を支援する事業を柱にしており、現在では、高所安全対策製品や再生樹脂製品の販売、天然成分由来にこだわったオリジナルの化粧品や雑貨類の企画・販売、海外家電製品の輸入販売なども行っています。海外にも拠点を設け、積極的に事業を展開中です。2020年からは当社の株の100%を一般財団法人 辻・山中財団が保有する体制に移行しており、当社の得た収益の一部は配当金として財団に支払われたのち、社会に対し意義のある事業に寄付される仕組みになっています。※辻は「一点しんによろ」が正式表記

【財団概要】

名称：一般財団法人 辻・山中財団

所在地：〒617-0835

京都府長岡京市城の里10-9

設立：2020年10月8日

代表理事：山中 利一

公式HP：<https://www.tsuji-yamanaka-zaidan.jp>

※「辻」は「一点しんによろ」が正式表記

【会社概要】

商号：株式会社G-Place（読み：ジープレイス）

所在地：〒617-0835

京都府長岡京市城の里10-9

創業／設立：1968年5月7日／1969年5月16日

代表取締役社長：綾部英寿

公式HP：<https://g-place.co.jp>

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社G-Place

経営企画部門・広報：中山

Email：y-nakayama@g-place.co.jp